



島根高P連だより

発行
編集

島根県高等学校PTA連合会事務局

松江市黒田町538 TEL/0852-22-8602 FAX/0852-22-8735

E-mail: shimakp@orange.ocn.ne.jp URL:https://shimakp.jp/



隠岐水産 高校



皆美が丘女子高校



三刀屋高校 掛合分校



目次

- 2 「自分自身をしっかりと鍛え上げて」
島根県高等学校PTA連合会会長 飯塚 大幸
- 2 「島根大会は、無観客・オンラインで開催」
～第70回全国高等学校PTA連合会大会島根大会～
実行委員会会長 ●大屋 光宏
- 3 令和三年度島根県高等学校 PTA連合会総会開催
第70回全国高等学校PTA連合会大会島根大会
第四回実行委員会開催
- 4 令和三年度人権教育「PTA活動」育成事業
～人権教育研修会～

自分自身をしっかりと鍛え上げて



島根県高等学校PTA連合会会長
(島根県立松江北高等学校PTA会長)

飯塚 大幸

本年度、島根県高等学校PTA連合会の会長を務めます飯塚大幸です。皆様には日頃からPTA活動へご参加ご協力いただき心より厚く御礼を申し上げます。

本年八月二十五日(水)いよいよ第七〇回全国高等学校PTA連合会大会島根大会が開催されます。昨年の予定でしたが新型コロナウイルス感染症のため一年延期され、今年はどういう状況であれ必ず開催という決意のもと、島根県民会館から(原則)無観客でライブ配信のオンライン開催となりました。大屋光宏前会長には引き続き実行委員会会長として最後まで牽引していただきます。事務局の皆様には長らく準備をしていただき、いよいよです。

本来ならば、全国からおよそ一万人の参加者を迎え、教育的効果は絶大、経済的効果も絶大、島根県の大々的PRという観光振興の面からも大きな期待がありました。前回の京都大会へは私も参加しましたが、それは賑わいのある中身も素晴らしい大会でした。今年はこのごく縮小されて甚だ残念なことです。一方でオンライン開催という新たな取り組みによって、今

で実際に参加した人しか享受できなかった内容が、二百万人超の会員が参加できる道が開かれたのも事実です。新たな可能性を開いてくれることと期待しています。

私たちの世界は、農業革命、産業革命に続き、情報革命という大きな時代の波にあると言われます。目まぐるしく変化する中で、変化に対応しながら柔軟に生きて行かなければなりません。高校生は体力的にも精神的にもよく育ち自立するとき、人生を左右するような大切なものをもっとも吸収できるときかもしれません。どんどん吸収しながら自分自身をしっかりと鍛え上げて快活に成長してほしいと願います。私たち保護者はつかず離れず微妙な距離を保ちながら、世界に負けない魅力ある人間となるべく、しっかりと見守って行きたいと思えます。

本年もPTA活動が、子どもたちの学力、体力、精神力の成長を支え、参加する皆様のよき学びの場となるべく努めて参ります。引き続き本会の活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

「島根大会は、無観客・オンラインで開催」



第七〇回全国高等学校PTA連合会大会
島根大会実行委員会会長

大屋 光宏

第七〇回全国高等学校PTA連合会大会島根大会は、新型コロナウイルス感染症が収束せず大会に関わる会員のみなさんの安心感が確保できないため、当初予定を変更し原則無観客で本年八月二十五日(水)に開催することとしました。午前中に式典と小泉凡先生・佐野史郎さん・山本恭司さんの基調講演を行い

全国の会員のみなさんにオンラインでのライブ配信を行います。六つの分科会は事前に収録しオンライン配信を行います。分科会は会員のみなさんが都合の良いときに視聴ができ、PTAの研修会での活用も期待できます。

多くの会員が集い研修をする機会は失われましたが、島根県の会員のみなさんにご協力や準備をしていただいたことは、IT技術を活用することにより生かすことができる予定です。全国二百万人の会員のみなさんに見ていただく機会ができることも、分科会もすべてを見ることができるようになり新たな研修の形を提示することができたと考えています。IT空間上ではありますが全国

の会員のみなさんと「ご縁」を結びことができます。集まることはできませんが、「ご縁」が将来の新たな研修の形や教育の発展の礎となることを期待しています。

全国大会開催のために、多くのPTA会員のみなさんに関わっていただきご協力をいただきました。また、大会の開催方法変更においても多くの知恵を出していただいたおかげで、コロナ禍の中でも大会を開催することができるようになりました。会員みなさんに心からお礼申し上げます。

大会当日に会員のみなさんに参加や運営に関わっていただくことはできませんが、これまでの準備等に関わっていただいたことが貴重なPTA活動となり今後の会員のみなさんの活躍の一助になることを願っています。



令和三年度島根県高等学校PTA連合会総会開催

令和三年度定期総会は、六月十二日(土)松江市のサンラフォーラムらくもで、代議員七十名が出席して開催された。

大屋会長は、開会に当たり県高P連の様々な活動にご協力をいただいていることに感謝の意を表した。そして今年の八月に迫った第七〇回全国高P連大会島根大会の成功を期して会員の協力を呼びかけた。

また、来賓の島根県教育委員会新田教育長からは日頃の学校運営に対する保護者の理解・協力に対し謝意が伝えられた。そして「しまね教育魅力化ビジョン」を紹介し、学校・家庭・地域が基本理念や育成したい人間像、育成したい力を共有し、連携、協働を図りながら島根の教育をよりよいものに高めていくことが「教育の魅力化」につながるというご挨拶をいただいた。

その後、議事に入り、大屋会長を議長に選び、第一〜三号議案を承認後、第三号議案で下表の通り新役員が決定した。そして退任する本常賢一副会長、今岡学副会長からそれぞれ挨拶をいただいた。続いて、飯塚大幸新会長を議長に選任し、第四号議案以下、提案された議案はすべて承認された。

- 次に提出議案を紹介する。
- 一、令和二年度会務・事業報告
 - 二、令和二年度会計決算及び監査報告
 - 三、令和三年度役員(案)
 - 四、令和三年度活動方針(案)
 - 五、令和三年度主要行事予定(案)
 - 六、令和三年度予算(案)
 - 七、県高P連関係各表彰の被表彰者の決定(報告)並びに全国高P連等表彰等の推薦
 - 八、第七〇回全国高等学校PTA連合会大会島根大会実行委員会組織について(報告)
 - 九、令和三年度島根県高P連研修会の実施
 - 十、報告事項
 - 十一、その他

第七号議案について、表彰規定に基づき、次の方々に感謝状と表彰状を贈呈し、永年のご苦勞とご功績に対して謝意を表すことになった。今年は「コロナ禍の影響で表彰式を中止し、志波英樹副会長にご挨拶をいただいた。

感謝状と記念品贈呈(敬称略)

- 塩野 稔昭(出雲工業高校)
- 佐藤 龍美(島根中央高校)
- 豊田さゆり(矢上高校)
- 加藤 淳子(事務局)
- 志波 英樹(矢上高校)
- 野々村卓也(松江工業高校)
- 長廻 達也(松江農林高校)
- 梅 博(大東高校)
- 矢田 和則(大社高校)
- 岩谷 宏一(大田高校)
- 坂根 勉(遼摩高校)
- 武田 浩志(隠岐水産高校)

表彰状贈呈(敬称略)

- 野々村卓也(松江工業高校)
- 長廻 達也(松江農林高校)
- 梅 博(大東高校)
- 矢田 和則(大社高校)
- 岩谷 宏一(大田高校)
- 坂根 勉(遼摩高校)
- 武田 浩志(隠岐水産高校)

令和三年度島根県高等学校PTA連合会役員表				
役員	選出地区等	氏名	所属高校	所属校校長
顧問		大屋 光宏	矢 上	志波 英樹
会長	東 部	飯塚 大幸	松江北	常松 徹
副会長	中 部	今岡 正和	出雲商業	水津 則義
	西 部	前澤 信也	浜田商業	木村 文明
	女性代表	吉岡 弘恵	皆美が丘女子	中村 訓子
	校長協会	常松 徹	松江北	
評議員	松 江	足立 朋広	情報科学	渡邊 勝義
		宅和 英人	松江農林	吉岡 正弘
	雲 南	安井 寛	飯 南	青山 顕紹
	出 雲	勝部 一巳	出雲農林	山根 登
	大 田	中村 学	大 田	渡部 敏郎
	浜 田	中山 良一	浜 田	熊谷 修山
	益 田	青木 聡	津和野	宮島 忠史
監 事	東 部	大坂 慎也	松江東	
	中 部	神田 治	三刀屋	
	西 部	岩木 忠男	遼 摩	
事務局	事務局長	勝部 昌幸	事務局次長	恩田 佳雄
	事務局次長	山田 和彦	事務局員	岡本 順子



新田教育長挨拶



飯塚新会長挨拶

また、全国高P連会長表彰に次の団体と個人を推薦することとした。
令和三年度全国高P連会長表彰
団体表彰候補
出雲商業高校PTA
江津高校PTA
個人表彰候補(敬称略)
野々村卓也(松江工業高校)
塩野 稔昭(出雲工業高校)
佐藤 龍美(島根中央高校)
豊田さゆり(矢上高校)
志波 英樹(矢上高校)
加藤 淳子(事務局)

第70回全国高等学校PTA連合会大会島根大会 第四回実行委員会開催

総会が開催された六月十二日(土)の午後、第四回実行委員会が開催され、実行委員六十九名が出席し、大屋光宏会長の挨拶、野々内昭浩社会教育課長の来賓挨拶のあと、新型コロナウイルス感染症対策に関係する大会実施の基本事項について協議をした。その結果、次のような基本方針が決まった。

- 大会は、原則無観客で行う。
- 分科会は六つの分科会すべてで前撮りをした映像をインターネットによる映像配信を行う。
- 全体会(島根県民会館のみ)は、インターネットによるライブの映像配信を行う。

具体的な実施体制は七月二十四日(土)の第五回実行委員会にて協議することになった。人数制限を行いながら実際に参加者を入れる形での開催を目指して準備をしてきたが、残念ながら新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中で苦渋の決断となった。会員の皆様には引き続きご理解とご支援をお願いする。



大屋実行委員会会長挨拶

令和三年度人権教育 「PTA活動」育成事業 ～人権教育研修会～

令和三年五月七日(金)に松江合同庁舎二階講堂において令和三年度人権教育「PTA活動」育成事業 人権教育研修会が開催された。この事業は、島根県教育委員会が、県内の幼稚園・こども園、小・中・義務教育学校、高校、特別支援学校のPTAから単位PTAをモデル指定し、PTA会員一人一人が様々な人権問題に対する正しい理解や認識を深めるとともに、学校や家庭における人権教育のより効果的な推進を図る目的で毎年行われている。当連合会からは、令和三・四年度の育成事業指定PTAである隠岐島前高校PTAの他、参加希望のあった単位PTAから十名が参加した。

例年は一日の開催であるが、今年はコロナ感染症対策として午後だけの開催となった。人権教育研修会では「PTAで人権教育をどう進めるか」をテーマに、まず、教育庁人権同和教育課指導グループリーダーの勝部雅之氏による「しまねがめざす人権教育」と題した講義があった。次に社会教育主事の仲西貴志氏と千原由巳氏による「人権プログラム『新型コロナウイルス感染症から人権について考える』誰もが安心して暮らせるために」の体験という演習があった。価値観の多様化が急速に進む社会の中で、子どもたちの健やかな成長を図り、心豊かで自他の人権を尊重できる子どもたちの育成を図るためには、学校と保護者、地域住民等が連携して子どもたちの人権意識を育むことの大切さを改めて理解できた研修会となった。毎年、この時期に実施されるこの研修会にできるだけ多くの会員の皆様の参加をお願いしたい。



研修会の様子

保護者のみなさん！
ご存じですか？

しまね学生登録

「しまね学生登録」は進学後の進路選択に役立つ情報をお届けします。
登録については、高校3年時に学校を通じてご案内いたします。

子どもさんの就活に、
保護者さんのサポート
は欠かせません！

親だからできること、
親しかできないことが
きっとあります！

就活生向け

しまね企業ガイドランス（合同企業説明会）など就活イベント情報をチラシ・ハガキなどでご案内。（随時）
県内就活にかかる費用を助成する制度あり。



低学年向け

しまね学生インターンシップ情報など、就活前の情報をチラシ・ハガキなどでご案内。（随時）



全学年共通

県内企業の採用情報が詰まった企業ガイドブックや就職情報を掲載したシマNEXTなど



公益財団法人
ふるごと島根定住財団

【お問合せ】《松江》0120-67-4510
《浜田》0120-45-4970

job cafe
しまね

ジョブカフェしまね



事務局だより

高P連では「スポーツ競技・コンテスト等世界大会の出場者に対する会長激励費贈呈要領」を定め、県内公立高校の高校生やその高校生の所属する学校の指導者が、国内等の予選を経てスポーツ競技会やコンテスト・審査会等世界大会に日本を代表して出場する場合には、その栄誉と大会での健闘を期待して、会長激励費を贈呈する制度を作っています。

令和元年度まで柔道、カヌー、陸上、ソフトテニス、ソフトボールなど毎年数件の申請があり、会長激励費を贈呈してきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で令和二年度の贈呈は皆無となり、大変残念に思っています。

この度、ある高校より世界大会に出場する生徒がいるので申請したいという連絡がありました。順調にいけば十二月発行の高P連だより第六十号で報告できると思います。

ワクチンの接種も少しずつ進んでいます。一日も早く新型コロナウイルス感染症以前の日常生活が戻り、高校生が伸び伸びと活動する姿を見たいものです。

＜高P連事務局員の異動について＞
昨年の九月より空席になっていました事務局員に今年の三月より岡本順子が入りました。また、全国大会準備のために二月より山田和彦が加わりました。勝部昌幸局長、恩田佳雄次長ともどもよろしくお願いたします。